

追悼文

宮原君の思い出

荻野道明（8組）

宮原を悪く言う奴はいない。宮原を見て、自分もこうありたいと思っている人はいるはずだ。高校に入って来た同期は意志の強そうな連中ばかりなのに、宮原は他と違い、心の余裕を感じさせる大人びたものを持っていた。私は建築の世界でデザインをやっていこう思い高校を卒業して、丹青社で展示会のデザインもした。その中で、世界各国に日本の技術を紹介しまくった JETRO の「さくら丸」のデザインを手掛けたこともある。

宮原が JETRO で仕事をしていることを知ってから、ぜひ世界を歩いた話を聞かせてもらいたいと思っていた。

2000 年から 2003 年、甲田（編集：9組の幹夫君）が「ルヴァン」の店を上田に出した時、上田観光には宿泊施設が組み合わせで必要なもので、私を訪ねてくれるお客さんには、宮原の実家「ますや旅館」を案内した。全国から来てくれる写真仲間も泊まって、一緒に食事をさせてもらったりした。

私の祖父が島崎藤村の教え子でもあり、宮原と「ますや旅館」には親しい気持ちを持っていた。

宮原と同期会などで会った時に、「JETRO の仕事なんか辞めて、旅館やれよ」と言ったが、「青木に帰れる場所がないんだ」と、向いている顔の方向が全然違っていた。

宮原、あの世でまた！
合掌

2024 年 4 月、上田「ルヴァン」前にて。
右から 2 人目が宮原君、
左から 3 人目が筆者



以上